



社会福祉法人香川県社会福祉事業団

ふじみ園だより

第183号 2016.10月号



スポーツの秋到来!!

全力疾走!



一球入魂!

発行・編集

香川県丸亀市飯山町東坂元3667
障害者支援施設 香川県ふじみ園
(ホームページ <http://www.fujimien.org/>)

(TEL 0877-98-3125)
(FAX 0877-98-3126)

福祉の窓

強度行動障害支援者養成研修に参加して

7月5日～8日の間、埼玉県所沢市の国立障害者リハビリテーションセンターにおいて、国立重度知的障害者総合施設のぞみの園の主催により、開催されました。

強度行動障害を有する者は、自傷、異食、他害など、生活環境への著しい不適応行動を頻回に示すため、支援が困難であり虐待につながる可能性が高いです。しかし、適切な支援により状態の改善が見込まれることから、専門的な研修により養成することが重要です。このため、平成25年度より支援を適切に行うための研修が行われています。この研修で得た知識を今後の支援に生かしていきたいと思

「中国・四国地区知的障害関係職員研究協議会」

7月14日～15日の間、サンポートホール高松で開催された「中国・四国地区知的障害関係職員研究協議会

」に参加しました。一日目は、中央情勢報告と分科会に分かれての研修でした。

分科会では、「高齢者支援」「児童発達支援」「就労支援」「強度行動障害に対する」具体的な支援「地域支援」の5分科会が行われました。

各分科会では、それぞれのテーマに基づいた施設の発表がありました。新しい取組もあり、今後の参考となるものも多くありました。

二日目には、善通寺絵本山法主による記念講演と、「福祉職員に求められる合理的配慮と意思決定支援」の基調講演がありました。

これからにおける「自己決定支援」「合理的配慮」は、支援する者のみで無く、社会の課題として提起され、有意義な研修でした。

平成28年度 就業支援基礎研修

平成28年7月19・22・25日の三日間にわたり、香川障害者職業センター主催で行われました。一日目は、障害者雇用の

現状と障害者雇用政策、就業支援のプロセスについての講義がありました。

二日目は、就業支援機関の役割と連携についての講義や、身体、精神、知的の各障害の特性とそれぞれの職業的課題についての講義があり、障害を持つ人の就業に際し、どういった機関があり、それをどう活用していくか等学びました。

最終日には、実際に障害を持つ人を雇用している企業の方から、現状と雇用に際し配慮すべき点などの説明、また労働関係法規の講義もあり、これから就労移行支援をおこなっていく上で非常に勉強になる研修でした。

だいち支援員 菰刈 敏広

「アンガーコントロール」研修を受けて

7月27日に臨床心理士の川田行雄先生をお招きし、職員のアンガーコントロールについてご講演をいただきました。内容は次のとおり。

①発達の視点から●今の人の関係性は、自分の幼い頃からの関係性が反映されて

いる。親との関係性は人間関係の原点。自分自身について振り返ることが大切。

②怒りの原点から●悲しみと怒りは同じところから来ている。生理的欲求や関係性が壊れた時に怒りの感情は湧いてくる。利用者さんとの関係ができたとき、怒りの感情は収まる。そのためにも、利用者さんの生活年齢ではなく、発達年齢に合わせた関わりが大切。その人の欲求を満たすことで関係性ができる。プロとしてこういった視点を持って仕事に取り組んでもらえたら。

川田先生のお話を心に留め、取り組んでいきます。

地域支援課臨床心理士 曾利 真弓

虐待防止・権利擁護のコーナー

虐待ゼロを目指して

平成24年に施行された障害者虐待防止法に沿って当園でもこれまで以上に虐待防止・権利擁護に取り組んでいます。

「権利擁護及び虐待防止マニュアル」の見直し、虐待防止マネージャーの設置、定例の委員会・チーム会議の開催、セルフチェックの実施など体制整備と具体的な取組に努めています。

8月24日には、臨床心理士の村上昭史氏を招いて「施設内虐待防止のために私たちが取り組めること」をテーマに研修会を開きました。

基本用語の説明、日常支援員が見落としがちなこと、心掛けなければならぬことなど様々な方面から討議がされ、今後の支援に必ずプラスとなる内容でした。

虐待ゼロを目指してこれからも取り組んでいきます。

虐待防止マネージャー おおぞら 幸田 和代

(このコーナーは続いています)



おおぞらだより



七夕コンサート



たなばたでは、願い事を書いた短冊を飾りつけた後、支援員によるミニコンサートが開かれました。歌を唄いながら願いがかなうようひびとをきき過しました。

今年の夏は暑かった



サーカス見学

7月、宇多津スーパーセンター隣で催されているハッピードリームサーカスに招待され行ってきました。大迫力の空中ブランコなど大いに盛り上がっています。



丸亀市スポーツ大会

7月2日丸亀市民体育館で開かれ、玉入れ・パン食い競争・じゃんけん大会などゆかいなプログラムで楽しく過ごしました。



敬老の祝い



毎年60歳を迎えられる方に今後の健康を祈ってお祝いをしています。今年はおおぞらの居石さん、だいちの合田さんがこの日を迎えられました。ますますの御活躍、御健康を応援しています。

だいちだより

9月10日、秋晴れの中、第17回県障害者スポーツ大会が、丸亀市Pikarasスタジアムで開催されました。競技は、50m走や100m走、ソフトボール投げなど16種目あり、総勢786人が出場しました。

県障害者スポーツ大会 ベストフレイ! ベストスマイル!



(ガンバレー!!)

出場を決めた日から、毎日のように練習し力一杯自分の力を出しきりました。400mリレーの練習では、バトンパスの練習をあきらめずに繰り返し、本番では1位になり、自信がついたようです。他の利用者さんもそれぞれ、頑張った一日でした。



(やった!! おめでとう)

インタビュー

○1位2位でもかまわん。走るだけや。

(M・Iさん200m走)
○バトンの練習いっぱいしました。

(K・Oさん400mリレー)
○練習しました。入れるのは簡単。風次第です。

(M・Sさんフライングディスク)
○風が強くて、全然入りませんでした。

(M・Sさんフライングディスク)
○練習した。がんばった。ぴよんと跳べた。

(K・Hさん走幅跳)
○金メダルとった人の真似をしました。練習もいっぱいしました。

(S・Fさんフライングディスク)

生活介護

〜うるおい活動〜

7月29日、だいち食堂で、松永先生をお招きし、茶会を開いています。茶道の心得の講話の後、お菓子とお抹茶が運ばれ皆さんおいしくいただきました。



(松永先生の話をききながらいただきます)

好評!!

ナイスハート

バザール

8月19日〜21日の3日間高松ゆめタウンにて、ナイスハートバザールが開催され、例年どおり当園も出店しました。

今年もニチニチソウなど今を旬に迎える10種類ほどの花を販売しました。

お客さまの中には、「また買いに行くからどこにあるか教えて。」と話してくれるなど、地域住民の方と繋がりができる貴重な時間にもなっています。

ひまわり迷路

実習やボランティアで交流がある飯山高校から、ひまわり迷路の招待があり、7月6日7日と行ってきました。

飯野山をバックに、自分より背の高いひまわりを見て、「大きなあ。」と、びっくり。楽しい時間を過ごしました。



(スタンプラリーをした人も)

男子棟風呂場が

きれいになりました!!

風呂場改修の内、男子棟側の工事が終わりました。バリアフリーで、使い勝手もよくなりました。

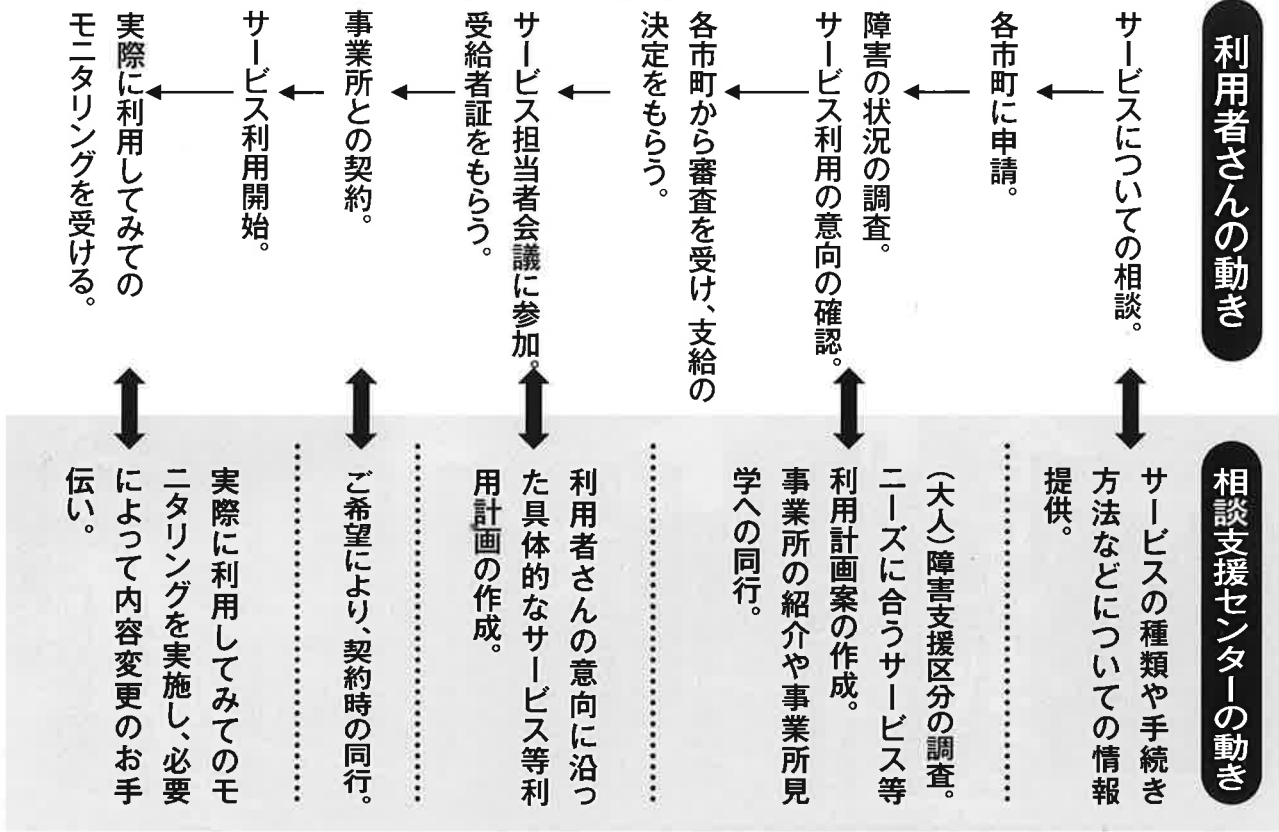


(清潔で気持ちいです)

相談支援センターより

相談支援センターでは、障害福祉サービスのご利用を希望される方のお手伝いをしています。お手伝いは、手続きの補助や事業所のご案内、事業所見学への同行、サービス等利用計画の作成などを行っています。

サービス利用の流れ



夏休み余暇教室



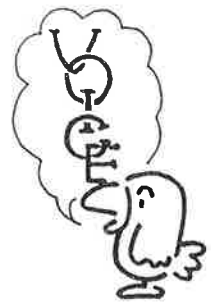
万華鏡づくり



オモチャづくり

今年も夏休み余暇教室は、パン教室やクッキー作りなどを行い大盛況でした！
今年新しく、理科教室にも挑戦しました。金森先生(二元学校長)か

から万華鏡の作り方を教わったり、三菱電機会社の人からモーターで動くオモチャの作り方を教わり、みんなで競争させて楽しみました。



私は福祉の大学に通っていたのだが、当時、大学の講義で「生活の質(QOL)」という言葉が毎回のようについていた。この言葉について仕事を始めて改めて考えるようになった。
生活の質とは、どれだけ人間らしく自分らしい生活を送れているかというものである。自分らしい生活は人それぞれで、現状に満足

していない人もいるであろう。加齢や疾病により今までの生活が困難になることもある。
ふじみ園でも利用者の高齢化が進んでいる中、生活支援や就労支援などを通して自分らしい生活を送ることができているのである。利用者一人一人のニーズや、利用者を取り巻く環境に寄り添い、様々な視点から利用者が自分らしい生活を送ることが出来るよう支援していきたい。

おおぞら 神原 麻里

行事予定

10月	1日	ふじみ園地域交流フェスタ
	13日	香川県さわやかロード事業
	16日	小学生カルチャー教室
	18日	カラオケ大会
	20~21日	ゆうあいスポーツ四国高知大会
11月	15日	小学生カルチャー教室
	中旬	楠見池親水公園清掃奉仕 県外日帰り旅行
12月	上旬	餅つき大会
	24日	クリスマス会
	26日	ゆうあいピック卓球大会
	29~3日	年末年始休み



ゲームの様子(第2回)

お知らせ

第3回地域交流フェスタ

10月1日(土)、当園体育館にて、地域交流フェスタを開催します。

地域の方々をお招きし、ゲームや軽スポーツを通して交流を図る催しです。今回は、野の花とさざんかの利用者の方々も参加予定です。

施設改修進行中

本年度、老朽化している施設の改修工事を行っています。

6月から「だいち」の浴室改修工事が始まり、8月からは、管理教育棟及び作業棟の熱源改修工事が始まっています。また、昨年度行いましたバリアフリー化改修工事を本年度も引き続き行っていきます。利用者・ご家族・関係者の方々にはご迷惑をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願い致します。



温かい心をあがとう

(敬称略・順不同)

ボランティア

- 飯山北福祉ママ 垂水福祉ママ
- 飯野福祉ママ 丸亀友の会
- 二胡同好会 松永妙鳳
- 粟谷薬子 長原朱美
- 堀瀬亜胡矢
- 香川音楽療法研究会
- 飯山グラウンドゴルフ同好会
- 四国医療専門学校看護学科

実習受入状況

- 四国学院大学社会福祉学科
- 香川短期大学子ども学科
- 香川県立飯山高等学校
- 総合学科・専攻科

消防団視察

9月4日、丸亀市16分団(三谷地区)消防団員の方々による施設見学を行いました。
地域と連携した消防体制を強化するため、消防設備や利用者の方々の状況について情報共有を行いました。



ふじみ園でクリーニングしませんか?

この夏使用した夏布団は、押し入れにしまう前に当園クリーニングの「丸洗い」をご利用ください。

天日干しだけではとれない汗や汚れを「丸洗い」だときれいに取り除くことができます。またアレルギーの原因ともなるアレルゲンを洗い落とすことができるのも「丸洗い」だけです。

この機会に布団の丸洗いをご利用ください。

価格表

品名	価格	品名	価格
掛・敷布団	各¥1,800	コタツ掛け	¥1,800
羽毛掛・敷布団	各¥2,700	コタツ敷き	¥1,500
毛布(一重)	¥760	カーペット(1畳)	¥800
毛布(二重)	¥1,080	子ども布団	¥1,080
シーツ・包布	¥90	子ども肌布団	¥760

お問い合わせは、平日に下記までお電話ください。

☎0877-98-5417 (クリーニング直通)

夏休み

日中一時

相談支援センターでは、8月1日から、夏休み日中一時支援活動を月・水・金曜に実施しました。午前中はプール、午後からは体育館で遊んだり、音楽や読み聞かせのボランティアの方にも来てもらいました。子どもたちの笑顔が多く見られました。

ふじみ園利用状況

9月1日現在
(障害者施設利用サービス)
※おおぞら10名
だいち44名の方が
通所の利用です。

地域の方への生活支援利用者(のべ人数)

- 8月 -

	おおぞら	だいち
施設入所支援	59名	35名
生活介護	69名	40名
生活訓練		4名
就労移行		5名
就労継続B		30名
	おおぞら	だいち
日中一時支援	96名	54名
短期入所	18名	13名